

主催：白南中学校区コミュニティ協議会

『白南未来図検討会』

～「選ばれる地域」を目指して～

- | | | | | |
|---|--------------------|----------------|----------|------|
| 1 | 開会 | | 18:30 | <05> |
| | あいさつ | コミュニティ茨曾根 | 会長 井上 吉一 | |
| | 来賓紹介 | 新飯田地域コミュニティ協議会 | 会長 斎藤 栄樹 | |
| 2 | オリエンテーション「事業概要」 | | 18:35 | <10> |
| 3 | 委員他自己紹介 | | 18:45 | <10> |
| 4 | レクチャー「財産活用推進計画と白南」 | 他 | 18:55 | <30> |
| | | ～休憩～ | | < 5> |
| 5 | 検討会運営計画（案） | | 19:30 | <05> |
| 6 | 質疑応答 | | 19:35 | <20> |
| 7 | ご助言 | | 19:55 | <10> |
| 8 | 閉会 | | 20:05 | <05> |
| | あいさつ | 庄瀬地域コミュニティ協議会 | 会長 田中美智郎 | |
| | 連絡 | | | |

2024/06/05 於：茨曾根地域生活センター

1 開会

<18:30～18:35>

あいさつ

コミュニティ茨曾根
会長 井上 吉一

1 開会

<18:30~18:35>

来賓紹介

新飯田地域コミュニティ協議会
会長 斎藤 栄樹

2 オリエンテーション

<18:35~18:45>

オリエンテーション

「白南未来図検討会」事業概要

座長 細河 正行

第6回白南3地域連絡会

「選ばれる地域」に向けて ～白南地区公共施設再編スケジュール検討会～

報告

2024.4.5 15:00～16:30
白南中学校会議室



先行地域の反省を生かして

ふりかえり

- 参加者同士で忌憚なく意見を出し合うことができ、事務局も真摯に聞いてくれたことで、回を重ねることに内容が具体化してきたと思う。
- ワークショップの資料が多かったので、読み込みや理解が大変だった。
- 意見を出しても市の思惑に乗せられている印象を受けている。結局意見が反映されないのでは話し合いを重ねたことが徒勞に終わってしまうので、そうならないためには住民としてこれだけは譲れないということを強く伝えるべきだと思う。
- 施設を再編したことで地域が良くなったと思うことができ、地域を愛する人が育つ施設、環境づくりをしてほしい。

潟東地域ワークショップ振り返り

南区まちづくり活動サポート事業事業提案書

描け！広がれ！

選ばれる白南未来図

～コミュニティ・スクール文部科学大臣表彰受章地区の挑戦～



白南地区コミ協連絡会

応募代表 コミュニティ茨曾根

事業代表 細河 正行

スライド構成

<全20枚>

- | | |
|-----------------------|--------|
| 1. 事業背景 | < 6枚 > |
| 2. 事業目的 | < 1枚 > |
| 3. 事業内容、事業スケジュール、予算配分 | < 8枚 > |
| 4. 事業効果、発展性 | < 1枚 > |
| 5. 事業の継続性 | < 1枚 > |

1 事業の背景

白南3地域は今、**加速度的な「少子化」**の只中にいます。

白南地区：新飯田、茨曾根、庄瀬

0～14歳人口：549人
児童生徒数：325人

茨曾根で見ると...



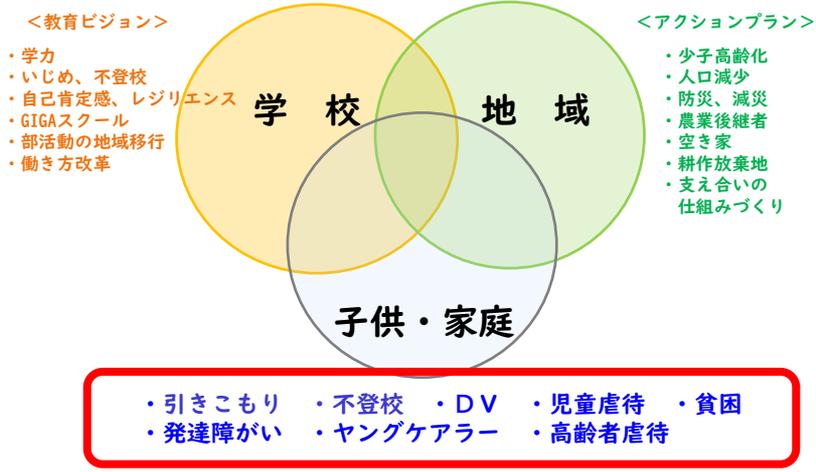
0～14歳人口 5年間で▲44人(−21%)

	平成29年度(2018.3.31)	令和4年度(2023.3.31)	比較
総人口	1,623人	1,502人	▲121人(7.4%減)
(白南中圏域)	5,799人	5,335人	▲464人(8.0%減)
世帯数	461世帯	473世帯	+12世帯(2.6%増)
(白南中圏域)	1,835世帯	1,916世帯	+81世帯
平均世帯員数	3.5人	3.1人	▲0.4人
(白南中圏域)	3.1人	2.8人	▲0.4人
高齢者数(高齢化率)	525人(32.3%)	549人(35.0%)	+24人(4.5%増)
(白南中圏域)	2,043人(35.2%)	2,061人(38.3%)	+18人(0.8%増)
独居高齢者数	54人	61人	+7人(12%増)
(白南中圏域)	292人	328人	+36人(12.3%増)
0～14歳人口(少子化率)	209人(12.7%)	165人(10.9%)	▲44人(21.0%減)
(白南中圏域)	636人(10.7%)	549人(10.2%)	▲87人(13.6%減)

児童生徒数 今後5年間で▲32人(-40%)

校名	令和5年度		6		7		8		9		10		11	
	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数
新	1	8	1	10	1	9	1	9	1	11	1	9	1	11
	2	4	1	8	1	10	1	9	1	9	1	11	1	11
	3	11	1	4	1	8	1	10	1	9	1	9	1	9
	4	8	1	11	1	4	1	8	1	10	1	9	1	9
	5	19	1	8	1	11	1	4	1	8	1	10	1	9
	6	15	1	19	1	8	1	11	1	4	1	8	1	10
計	63	5	60	5	50	5	51	5	49	5	56	6	57	
東	1	10	1	13	1	11	1	8	1	7	1	2	1	7
	2	17	1	10	1	13	1	7	1	11	1	8	1	7
	3	11	1	17	1	10	1	13	1	7	1	11	1	8
	4	18	1	11	1	17	1	10	1	13	1	7	1	11
	5	11	1	18	1	11	1	17	1	10	1	13	1	7
	6	7	1	11	1	18	1	11	1	17	1	10	1	13
計	74	6	80	6	76	6	69	6	66	6	56	6	48	
南	1	11	1	13	1	13	1	14	1	9	1	9	1	10
	2	13	1	11	1	13	1	13	1	14	1	9	1	9
	3	9	1	13	1	11	1	13	1	14	1	14	1	9
	4	11	1	9	1	13	1	11	1	13	1	13	1	14
	5	15	1	11	1	9	1	13	1	14	1	13	1	13
	6	20	1	15	1	11	1	9	1	13	1	11	1	13
計	79	6	72	6	70	6	73	6	73	6	69	6	68	
校	令和5年度		6		7		8		9		10		11	
生	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数
計	39	1	40	1	46	2	37	1	31	1	34	1	29	1
計	27	1	30	1	40	1	45	2	37	1	31	1	34	1
計	43	2	37	1	39	1	40	1	45	2	37	1	31	1
計	109	4	106	3	124	4	122	4	113	4	102	3	94	3

そこには、家庭が抱える問題も見え隠れしています

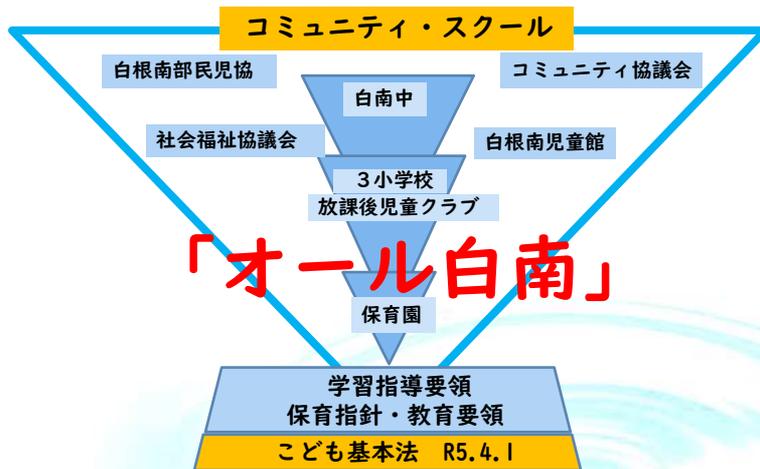


それらの解決に向けて、
白南地区は5年前から
コミュニティ・スクール
を核とした「連携」と「協働」を進めています。

令和5年2月
文部科学大臣表彰受章



学び澄まされた連携・協働



2 事業目的 「知恵」と「力」の結集

本事業は、中学校区を一にする住民の代表が、最重要課題である『こども・子育て』に関する**解決策**を『白南未来図』として起草し、それを電子・紙の両媒体を用いて住民に『広く・分かり易く』**発信・伝達**することで、3地域住民が**心を一つ**にして『**選ばれる**』地域づくりを目指すものである。

3 事業内容、スケジュール、予算配分

- (1) 『白南未来図』**検討会**の設置・運営 **5月～9月**
自主財源：**11%**
- (2) 『発信』**ホームページ**の制作・運用 **6月～**
申請財源：**37%**
- (3) 『伝達』**リーフレット**の制作・配付 **10月**
申請財源：**51%**

(1) 『白南未来図』検討会の設置



- ・ コミ協推薦
- ・ 各地域 5 名、計 1 5 名
- ・ 複数の保護者層
- ・ 意欲、関心の高さ
- ・ 男女バランス

(1) 『白南未来図』検討会の運営



- ・ 初回、6月5日（水）午後6時30分
- ・ 1回90分間、4回
- ・ 座長を置き、会議及び会務を総括
- ・ 9月地区コミ協に答申

< 検討内容 >

- 小中学校の在り方
 - ・ 放課後児童クラブの在り方
 - ・ 児童館の在り方
- 学校跡地、跡施設の利活用

< 帯同イラストレーター >

- ・ 検討内容をイラストで表現

(2) ホームページの制作・運用

TOPページイメージ

URL <https://niigata-hakunan.jp>

2024.09.08

第1回検討会を開催しました

□円□円、検討会を開催いたしました。テキストが入ります。テキストが入ります。テキストが入ります。テキストが入ります。テキストが入ります。テキストが入ります。テキストが入ります。テキストが入ります。テキストが入ります。テキストが入ります。



- <運用のポイント>
- 1 定期的なコンテンツ更新
 - 2 質問やフィードバックへの対応
 - 3 利便性・満足度の向上

(3) リーフレットの作成・全戸配付 **表紙**イメージ



<装丁>

- ・A3版二つ折り カラー
- ・1, 835世帯

<制作のポイント>

- 1 明確なメッセージ性
- 2 視覚的な吸引力
- 3 **広**範な読者層への適合
- 4 ホームページへの**リ**ンク

※イメージスケッチは渋谷区hpより

裏表紙イメージ



<掲載内容>

- 小中学校の在り方
 - ・ 放課後児童クラブの在り方
 - ・ 児童館の在り方
- 学校跡地、跡施設の利活用



白南地区は思いをひとつに、
選ばれる地域づくりを目指します。



文責：細河 正行

3. 委員他自己紹介

名簿番号、抱負など、30秒以内でお願いします。

4. レクチャー

座長 細河 正行

- (1) 「**財**産経営推進計画」と白南地域 (10分間)
- (2) 白南地域に描く**学**校像 (20分間)



スライド作成に使用、参考にした資料

■総務常任委員会協議会（令和3年12月16日）

資料1-1 改定計画の骨子について

資料1-2 （案）新潟市財産経営推進計画（基本方針編）

資料1-3 （案）新潟市財産経営推進計画（公共施設マネジメント編）

資料1-4 （案）新潟市財産経営推進計画（インフラ資産マネジメント編）

資料2-1 地域別再編案の概要

資料2-2 （案）新潟市公共施設再編案

（新潟市財産経営推進計画 公共施設マネジメント編【別冊資料】）

■財産経営の基礎資料

財産白書

施設カルテ

地域別検討資料

公共施設に関するアンケート調査

有識者会議議事要旨

※以上が新潟市が財産経営に関連し、これまでに使用、公開した資料の全てです。
新潟市財務部 財産活用課のサイト及びリンク先からダウンロードが可能です。

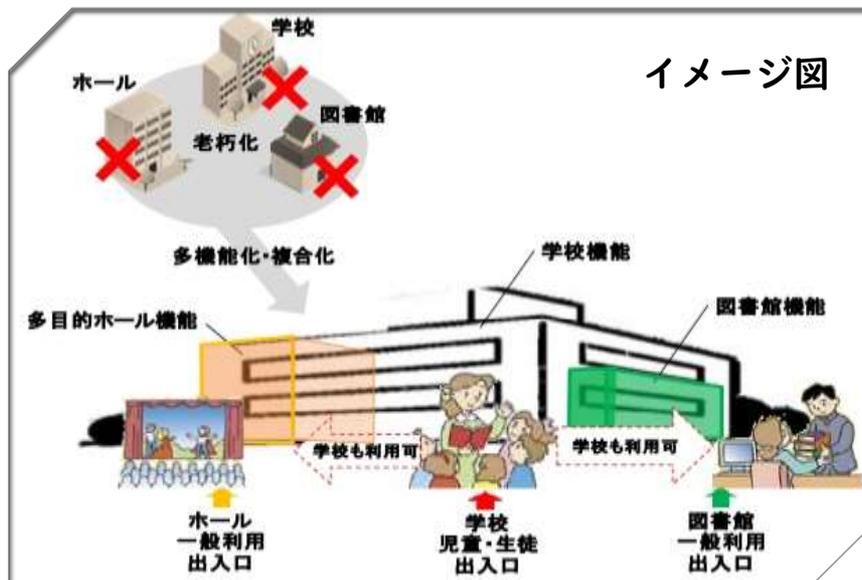
再編案を読むために

キーワード

地域 : 中学校区
 学校 : 適正規模・適正配置、多機能化、複合化
 生活センター : 地域に1施設(※)、集約化、複合化

※適正規模：小学校12-24学級、中学校9-18学級

キーワード：多機能化、複合化



< 企画・設計・運営にかかわった公共施設 >

新潟市美術館



「参加型」

マリニピア日本海



「受益者負担」

Next 2 ↓

万代市民会館



「多機能・複合」



「選ばれる街」

青少年三川自然の森



「青少年団体育成」

再編スケジュール

- ① 再編案公開、パブリックコメント受付(21.2.17まで)
- ② 地域別ワークショップ (30人, 1年間, 5~7回)
- ③ 地域別実行計画策定 (ワークショップ終了から1年)
- ④ 再編実施 (実行計画策定から5年を目途に完了)

先の話のようですが

財産経営推進計画 改定骨子（案）

令和3年12月16日
 総務常任委員協議会
 財務部 財産活用課
 資料1-1

基本方針編

計画期間：令和4年度から令和33年度までの30年間
 ※赤字：改定箇所

目指す将来 本市の公共施設が持続可能な保有量や運営形態となり、安心安全に維持管理されている状態
公共施設で提供するサービス機能が十分に活用されている状態

【第1章 財産経営の課題】→ 時点修正

- 人口の減少による暮らしや地域社会の変貌への対応
- 財政状況の逼迫の中での維持管理コストの確保

【第2章 財産経営の基本的な考え方】

公共施設の基本方針
 総量削減 サービス機能の維持

インフラ資産の基本方針
 インフラサービス向上に資する
 計画性・透明性の確保・更新

既存施設の長寿命化

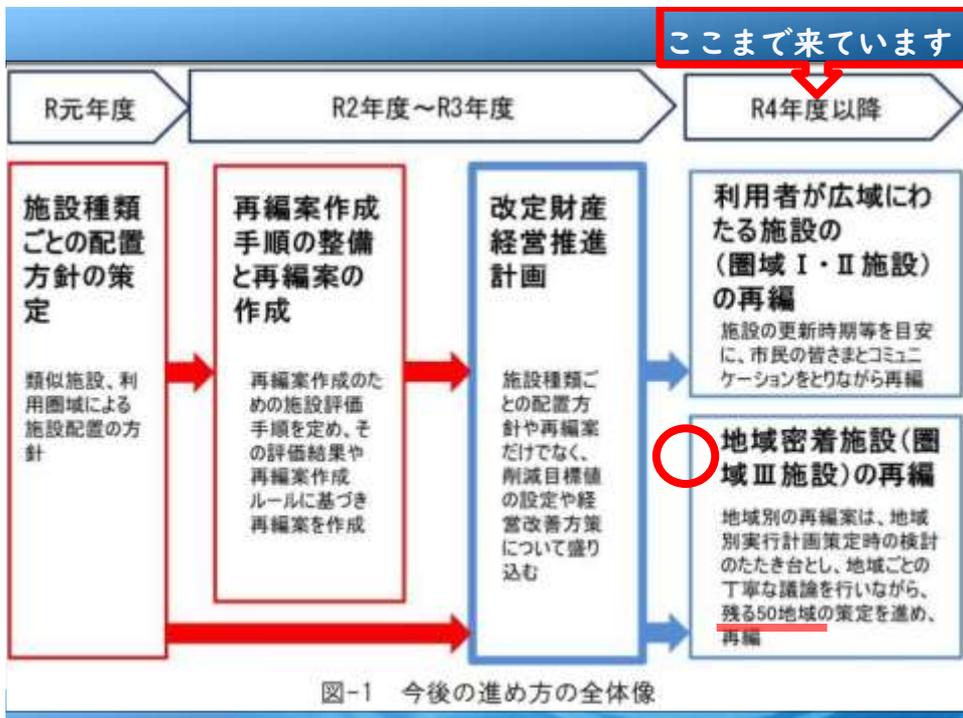
収支力の向上

基本方針推進のための財産経営4つの柱

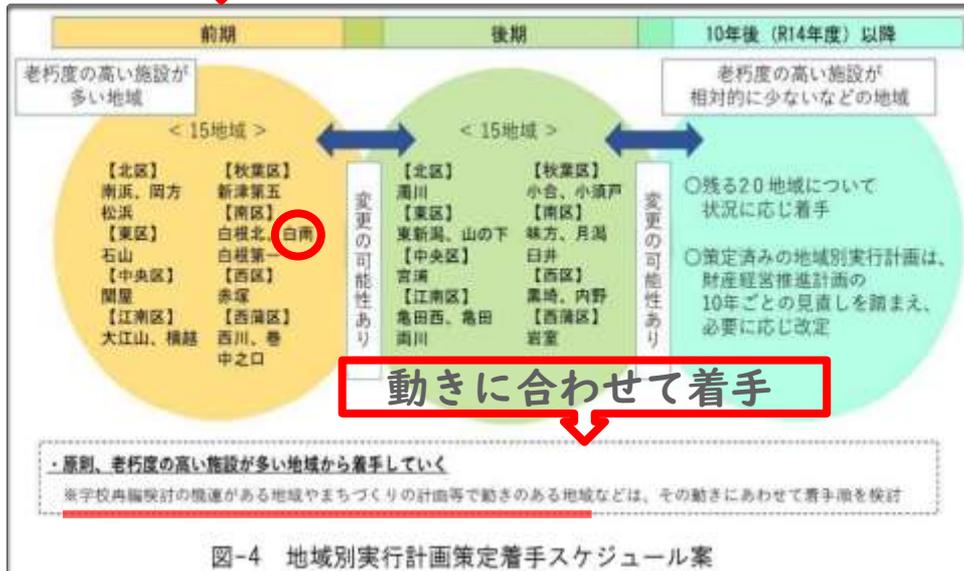
①施設の最適化 ②施設の長寿命化 ③歳出の削減 ④歳入の確保

- 計画期間 → 計画期間は30年とし、令和33年（2051年）までとする
- 数値目標 → 削減数値目標（削減効果額等）の設定
- 計画の位置づけ → 「基本方針編」と「マネジメント編」にて構成

R3.12.16 市議会総務常任委員会協議会資料



3年以内に着手



全施設共通方針 R4.3

表-1 全施設共通の方針

○施設種類ごとに圏域内での集約化を進めるとともに、他種類との複合化を推進

圏域	方針
I (全市域)	施設種類ごとに原則1施設を前提とし、検討を進める
II (区または複数区)	施設種類ごとに圏域内での集約化、複合化の検討を進める
III (地域、中学校区)	以下の視点に基づき、地域別実行計画の策定を通じ地域と検討を進める ○誰もが利用できる地域密着施設は将来的に <u>原則中学校区で1か所</u> を目指しつつ、圏域の広さや施設利用率、人口等を勘案し <u>集約化、複合化</u> を図る ○特定目的の施設は誰もが利用できる地域密着施設との <u>集約化、複合化</u> を目指す

白南地域検討事項 R2.3 資料Ⅰ（部分）

① 地域概況、動向

- ・地域は南区の南端に位置し、三条市・燕市・加茂市・田上町に隣接している。地域内の大半は水田が広がる農村地帯である。
- ・中ノ口川および信濃川沿いには一部宅地の広がる区域があり、公共施設もここに点在している。
- ・小学校区3校区で構成されている。
- ・白根南児童館は、平成27年に閉館した。

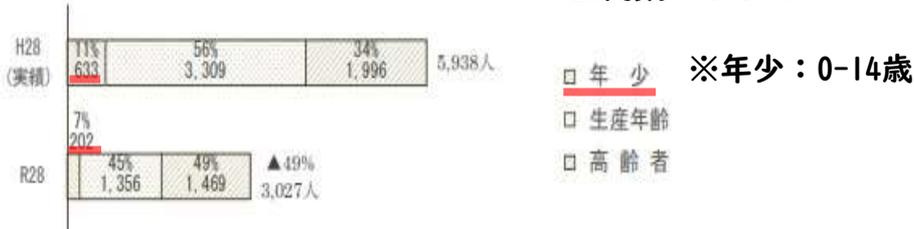
※R28（22年後）推計値

児童数：90人

生徒数：60人

② 将来推計人口【図-1】

- ・人口減少、少子・高齢化が顕著な地域である。



白南地域検討事項 R2.3 資料Ⅰ（部分）

④ 将来に向けた検討事項

I の考え方を基本に、II のそれぞれのサービス機能ごとの考え方に基づいて最適化を検討する必要がある。

I 共通の方針に基づく検討事項

- ・誰もが利用できる地域密着施設は将来的に原則1か所を目指しつつ、圏域の広さや施設利用率、人口等を勘案し集約化、複合化を検討する必要がある。
- ・特定目的の施設は誰もが利用できる地域密着施設との集約化、複合化を検討する必要がある。

II 施設種類ごとの配置方針に基づく検討事項

【コミュニティ系施設】

- ・新飯田地域生活センター、茨曾根地域生活センター、庄瀬地域生活センターは、配置方針に基づき、原則地域に1施設をめざし、集約化の可能性を検討する必要がある。

【子育て支援施設】

- ・白根南児童館は、平成27年に開設した新しい施設であるが、中長期的には、配置方針に基づき更新を行わないため、学校をはじめとする地域の既存施設の有効活用による児童館機能の確保を検討する必要がある。

【保育園】

- ・新飯田保育園は、施設の老朽化が進み、園児数が減少していることから、配置方針や新・すこやか未来アクションプラン第2期計画に基づき、施設を存続していくか早急に検討していく必要がある。

【学校教育施設】

- ・新飯田小学校、茨曾根小学校、庄瀬小学校、白南中学校は小規模校であることから、配置方針にも掲げた学校の適正規模の考え方に基づき、適正配置を検討する必要がある。併せて、当面の施設の効率的な利用を目指し、教育活動や学校運営に支障のない範囲で余裕教室の利活用を検討する必要がある。また、施設の統廃合による更新時期に合わせて、市民の利便性の向上や効率的な管理・利活用につながる多機能化・複合化の検討が必要である。
- ・新飯田小学校はR6年度に複式学級が生じる見込み。

白南地域再編案（A案） R4.3

資料2

※これを基にワークショップでの検討案がつけられます

1	茨城県地域生活センター	コミュニティ施設	Ⅱ	1977		短期	存続	【廃止】 茨城県地域生活センター 新振田地域生活センター
2	庄那地域生活センター	コミュニティ施設	Ⅱ	1978		短期	廃止	【集約】 茨城県地域生活センター
3	新振田地域生活センター	コミュニティ施設	Ⅱ	1982		短期	廃止	【集約】 茨城県地域生活センター
4	白楯児童館	子育て支援施設	Ⅱ	1980		短期	廃止	他の公共施設を利用
5	新振田保育園	保育園	Ⅱ	1969		短期	民間化等または存続	民間化等により民間に売却 （有企業への譲渡）
6	茨城県小学校	学校教育施設	Ⅱ	1981		短期	存続（集約）	【変入】 新振田小学校 庄那小学校
7	庄那小学校	学校教育施設	Ⅱ	1996		短期	集約	【集約】 茨城県小学校
8	新振田小学校	学校教育施設	Ⅱ	1978		短期	集約	【集約】 茨城県小学校
9	白南中学校	学校教育施設	Ⅱ	2002		中長期	存続	

(1) 「財産経営推進計画」と「白南地域」

- ① **数値目標**の陰に、「伝わらない思い」「進まない計画」
 ※ 「床面積：－9%」R33 「運営費：－10%」R13
 ※ H23年10月「市立小中学校の適正配置基本方針」
 『より良い教育環境を目指して』
 ※ **地域別実行計画策定済 5地域（全55地域）**

- ② 「**喪失感**」「**不安感**」を乗り越え、
 地域にとって**明るい見通し**が立つ再編に
 ※ 「**廃止**」「**機能移転**」「**統合**」「**複合化**」「**集約**」
 ⇒ 『より良い教育環境を目指して』

- ③ 再編の**要**は小・中学校、客観的に**未来**を見据える視点で

- ④ 時代を先取りした教育環境を目指して…、
30年に一度のチャンス

最適『解』は…

- ① 3小学校を存続するという考え ※多機能化、複合化 ※更新無 (?!)
- ② 2小学校を統合する（1小学校が存続する）という考え
 ア) 統合する2校どちらかの校地校舎を利活用する
 イ) 現在の白南中学校校地校舎を利活用し『小中併設校』とする
 ウ) 現在の白南中学校校地校舎を利活用し『小中一貫校』とする
- ③ 1小学校を白南中学校校地校舎を利活用し（2小学校が存続）
 『小中併設校』とするという考え
- ④ 3小学校を統合するという考え
 ※多機能化、複合化 ※各地域生活センターは存続
 ア) 現在の○○小学校校舎を利活用する ※本市提案推進
 イ) 白南中学校を白根第一中学校に統合し、空いた校地校舎を利活用する
 ウ) 現在の白南中学校校地校舎を利活用し『小中併設校』とする
 エ) 現在の白南中学校校地校舎を利活用し『小中一貫校』とする
 ※この後、ラフスケッチを提案

① 3小学校を存続するという考え

※『存続要望書』コミ協→市教委

※多機能化、複合化の必然

- ・地域生活センター
- ・放課後児童クラブ

※更新無 (?!)

② **2小学校を統合**する
(1小学校が存続する) という考え

ア) どちらかの校地校舎を利活用する

イ) 白南中学校校地校舎を利活用し、
『小中**併設校**』とする

ウ) 白南中学校校地校舎を利活用し、
『小中**一貫校**』とする

③ **1小学校**が白南中学校校地校舎を利活用し
『小中**併設校**』とするという考え
(2小学校は存続)

④ **3 小学校を統合**するという考え

※多機能化、複合化

※各地域生活センターは**存続**（**補正済**）

ア) 現在の〇〇小学校校舎を利活用する

※本市提案推進

イ) 白南中学校を**白根第一中学校**に統合し、
空いた校地校舎を利活用する

ウ) 白南**中学校校地校舎**を利活用し、
『小中**併設校**』とする

エ) 白南中学校校地校舎を利活用し、
『小中**一貫校**』とする(※)

エ) 白南中学校校地校舎を利活用し、
『小中**一貫校**』とする

※この後、**ラフスケッチ**を提案します

<18:55~19:25>

4. レクチャー

座長 細河 正行

- (1) 「財産経営推進計画」と白南地域 (10分間)
- (2) 白南地域に描く学校像 (20分間)

小学校の適正規模・適正配置についての | 提案



白南地区に描く学校施設の未来像

『新しい学校』

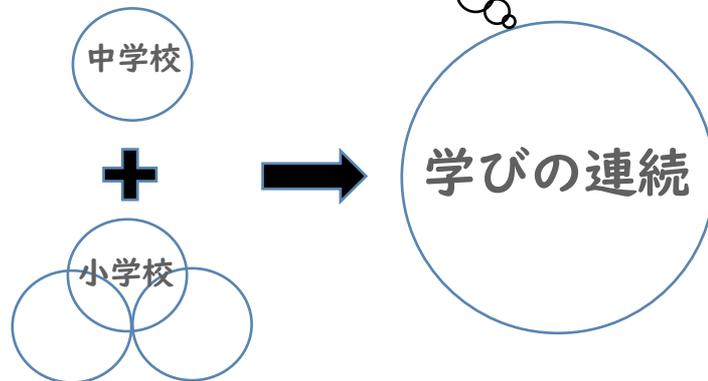
～2つのコンセプト～

『新しい学校』 2つのコンセプト

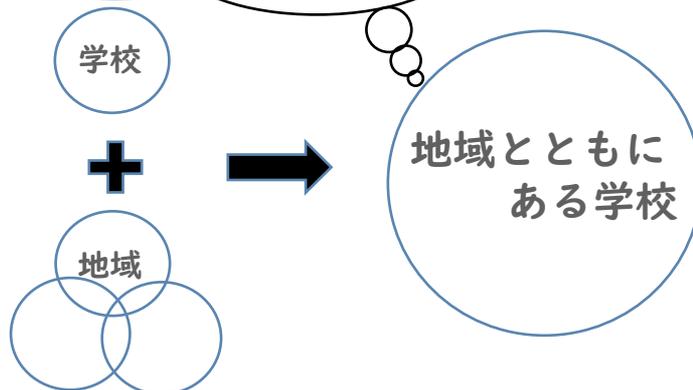
『学びの連続』

『地域とともにある学校』

『小中一貫教育校』



『コミュニティ・スクール』



白南地区に描く学校施設の未来像

『小中一貫教育校』

『コミュニティ・スクール』

白南中 既存施設との融合



再掲

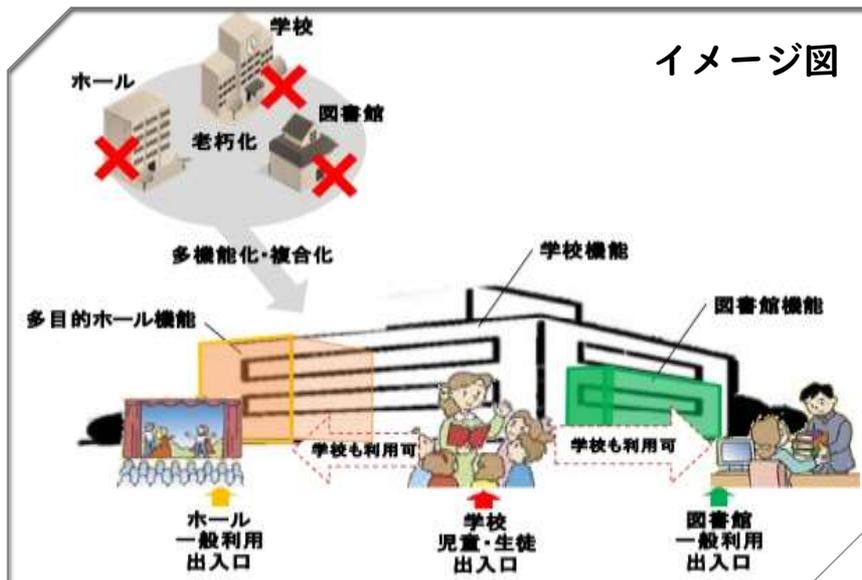
再編案を読むために

キーワード

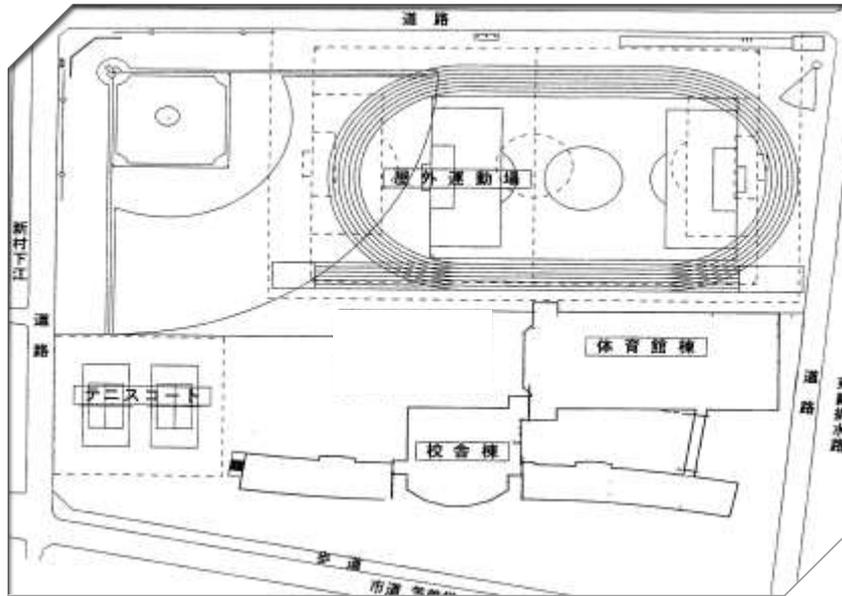
地域 : 中学校区
 学校 : 適正規模・適正配置、多機能化、複合化
 生活センター : 地域に1施設(※)、集約化、複合化

※適正規模：小学校12-24学級、中学校9-18学級

再掲



どこに、どんな空間を創造するか…



『新しい空間』の創造



2つのコンセプトの実現に向けて

<多機能化・複合化>

<3F+屋上>

屋上 庭園（ビオトープ、観察舎）
 3F 『新しい学び』の空間
 2F 多機能・複合空間
 ・児童館、放課後児童クラブ
 ・生活センター（事務局）
 1F 低・中学年教室、教材園

増築エリア

教材園

1F 教材園からホール



※イメージスケッチは渋谷区hpより

1F ホールから低中学年教室



※写真はイメージです

2F 『複合』空間



みんなと同じ動線で過ごす工夫

※イメージスケッチは渋谷区hpより

2F 『複合』空間

- ・図書館、情報センター
- ・地域生活センター事務局



※イメージスケッチは渋谷区hpより

2F 『複合』空間 児童館、放課後児童クラブ



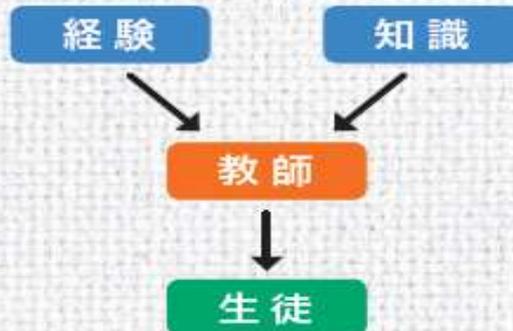
落ち着けるリビング空間 イメージスケッチ

※イメージスケッチは渋谷区hpより

3F 『新しい学び』の空間

白南中学校の機能強化スペース

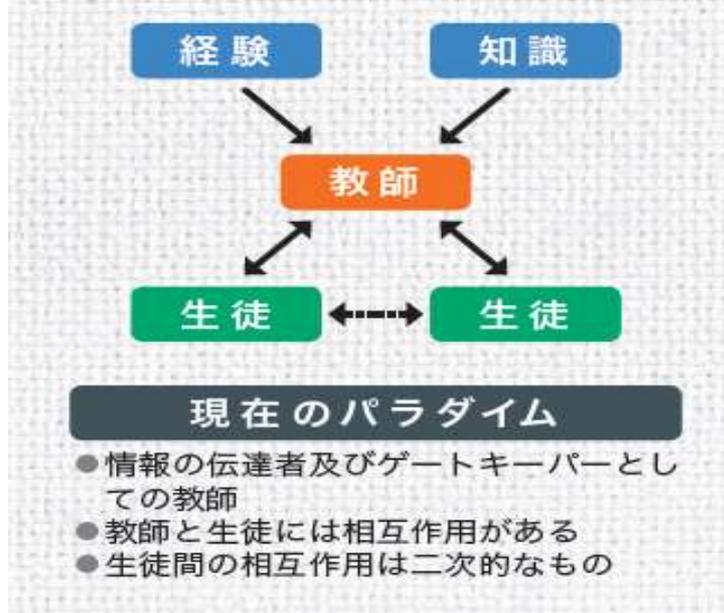
学び方1



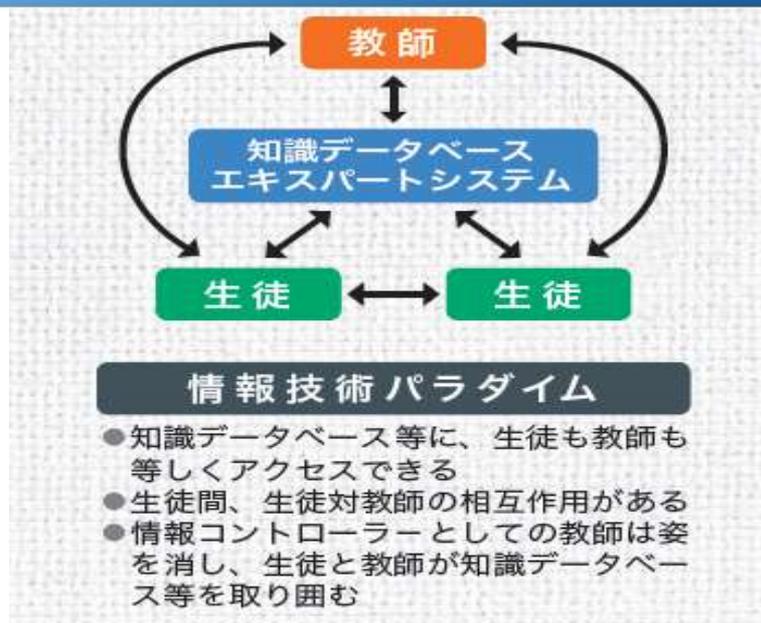
口頭継承パラダイム

- 口頭による教師の経験や知識の一方的な伝達
- 生徒にとっての情報源は教師
- 生徒同士の相互作用はない

学び方 2

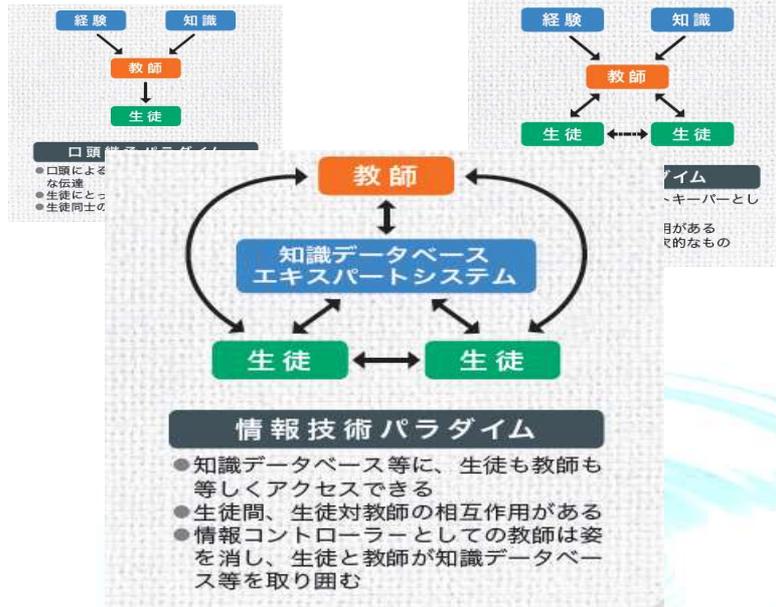


学び方 3



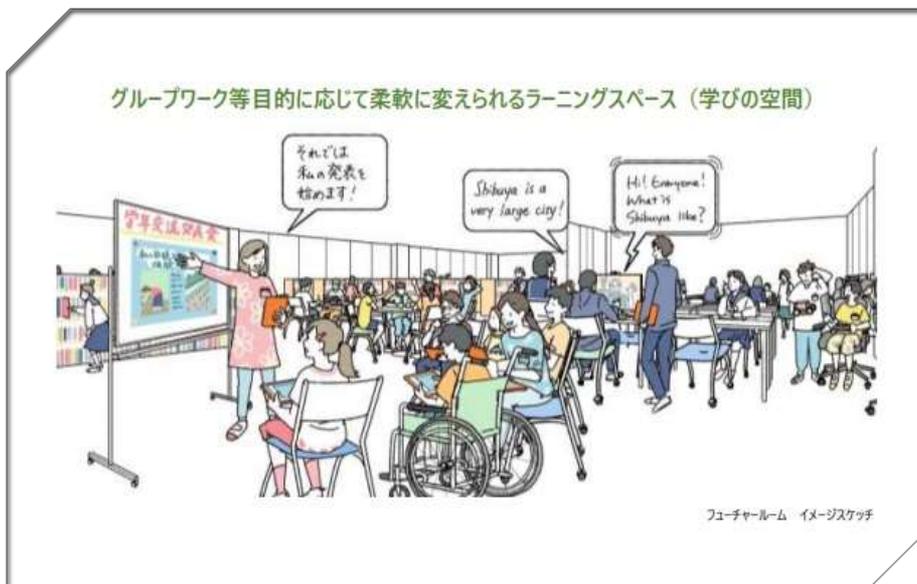
学び方 1

学び方 2



学び方 3

3F 『新しい学び』の空間



※イメージスケッチは渋谷区hpより

3F 『新しい学び』の空間



※イメージスケッチは渋谷区hpより

屋 上



※写真はイメージです

屋 上（観察舎、パノラマビュー）



※写真はイメージです

『新しい学び』の姿



※写真はイメージです

『新しい学び』の姿



※写真はイメージです

『新しい学び』の姿



※写真はイメージです

『新しい学び』の姿



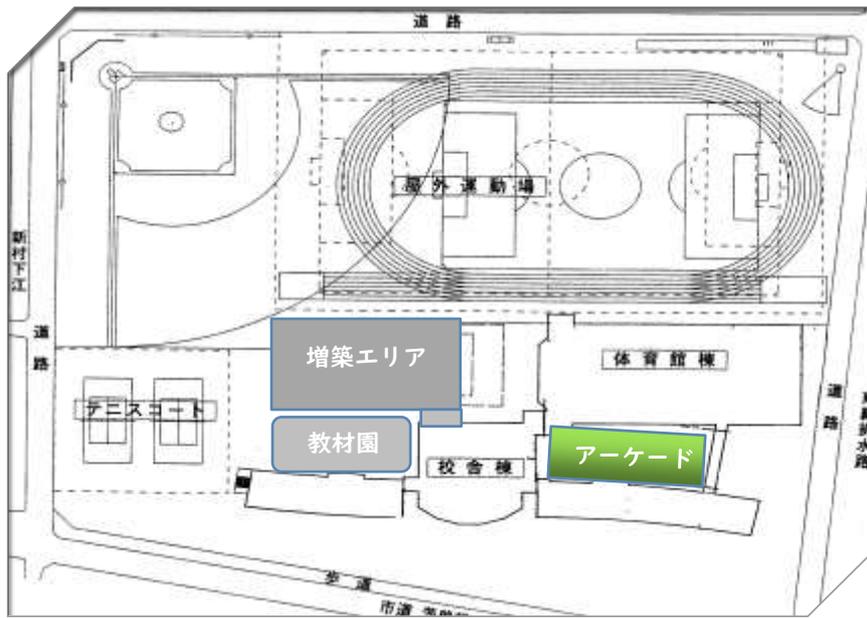
※写真はイメージです

『新しい学び』の姿



※写真はイメージです

アーケード



アーケード「学校と地域との共創空間」



アーケード「学校と地域との共創空間」



※イメージスケッチは渋谷区hpより

学校と地域との共創空間



※写真はイメージです

学校と地域との共創空間



※写真はイメージです

地域と結ぶ、学びを深める、専用スクールバス



財産活用推進計画の推進に係る跡地・跡施設の利用について



小学校校地・校舎の利用(案)

庄瀬小学校の場合



特別支援学校の誘致

<背景・効果>

① 全市、全県的なニーズへの対応

- ・特別な支援を必要とする児童生徒の増加
- ・満杯状態の市立東西特別支援学校
- ・ほとんどの卒業生が望む高等特別支援学校への進学

② 南区区ビジョンの推進

③ 財産活用推進計画の推進

候補地・候補施設としての優位性について



築25年、白根市の遺産

庄瀬小学校



校舎の高いポテンシャル

庄瀬小学校



校地・立地の高いポテンシャル



校地・立地の高いポテンシャル



地域の高いポテンシャル



地域の高いポテンシャル



地域の高いポテンシャル



特別養護老人ホーム しなの園

地域の高いポテンシャル



庄瀬 SHOZE FARM VILLAGE PARK FESTIVAL 2024
農村公園まつり
花火大会
8.12(日)

会場 庄瀬農村公園
 ※雨天決行 当日の天候により変更あり

- ※18:00～ 半ばまで観覧料あり
- ※18:30～ 観覧料あり(2024年10月)
- ※19:30～ 20:00 花火大会開始

【主催】庄瀬農村公園協会 協賛 庄瀬農村公園まつり実行委員会
 【事務局】庄瀬農村公園センター TEL:027-332-0770 FAX:027-332-0771
 URL: www.shoze-festival.com 庄瀬農村公園センター

地域の高いポテンシャル



地域の高いポテンシャル



南区区ビジョンまちづくり計画の一角に



19:25 <05>

休憩 <5分間>

<15:17~ >

5. 検討会運営計画（案）

配付資料参照
『白南未来図』検討会開催計画
（案）

主催：白南中学校区コミュニティ協議会

『白南未来図検討会』

～「選ばれる地域」を目指して～

1	開会	18:30	<05>
	あいさつ	コミュニティ茨曾根	会長 井上 吉一
	来賓紹介	新飯田地域コミュニティ協議会	会長 斎藤 栄樹
2	オリエンテーション「事業概要」	18:35	<10>
3	委員他自己紹介	18:45	<10>
4	レクチャー「財産活用推進計画と白南」	他18:55	<30>
	～休憩～		< 5>
5	検討会運営計画（案）	19:30	<05>
6	質疑応答	19:35	<20>
7	ご助言	19:55	<10>
8	閉会	20:05	<05>
	あいさつ	庄瀬地域コミュニティ協議会	会長 田中美智郎
	連絡		

2024/06/05 於：茨曾根地域生活センター

6 質疑応答、他

19:35 <20>

- ・ 質問をお願いします
- ・ 意見をお聞かせください
- ・ 感想をお聞かせください

- (1) オリエンテーション内容について
- (2) レクチャー内容について
- (3) 検討会運営計画について

7. ご助言

19:55 <10>

ご助言

<15:17~ >

8. 閉会

19:55 <05>

あいさつ

庄瀬地域コミュニティ協議会
会長 田中美智郎

<15:17~ >

7. 閉会

19:55 <05>

連絡

- ・ 今後の予定
- ・ その他

<15:17~ >

閉 会

以上をもちまして、本会を終了とさせていただきます。進行へのご協力に感謝いたします。

お気をつけてお帰りくださいますようお願い申し上げます。

本日は、ありがとうございました。

白南中学校区3地域コミュニティ協議会

<15:17~>